

ふう けい き こう

風景紀行

雲ノ平

95

富山森林管理署
(各署の景勝地等を紹介)

白山

黒部五郎岳



雲ノ平

雲ノ平、黒部五郎岳、白山

北アルプスの最奥地

「富山署」富山県富山市の黒部川源流部に位置する溶岩台地に雲ノ平があります。

雲ノ平は祖父岳（じいだけ）火山の噴火により形成され、黒部川の本流とその支流岩苔小谷に挟まれた標高二、四〇〇

〜二、七〇〇坪の日本で最も高標高にある溶岩台地で、面積は約二五〇坪です。

池塘と岩が点在する高山植物の宝庫で、日本庭園やスイス庭園などと名付けられた群落地が庭園のように広がっており、ことに岩と地面に張りつくようにびっしり咲いたキバナシヤクナゲは見事です。

雲ノ平は北アルプスの最奥地に位置するため、どの登山道からでも当日中にたどり着くことは困難とされ、日本最後の秘境と呼ばれています。また、雲ノ平では、地域の方々と協働で登山道周辺の植生復元を行っています。復元の実行にあたっては、山小屋、大学、森

林管理署が連携して専門家の意見も踏まえながら取り組んでいます。



池塘



キバナシヤクナゲ



有峰湖



有峰文化村の施設

◎アクセス

◎(所在地) 富山県富山市黒部川源流部
◎(車で) 富山県側からの場合(富山県側からのルート)

北陸自動車道立山ICから岩峯寺、有峰口を経由し有峰林道(有料)から折立(登山口)。折立から、太郎平、薬師沢を経て雲ノ平に到達する。立山ICから登山口まで車で約一時間三〇分、登山口から雲ノ平へは一日半を要する。

【周辺施設等】

有峰森林文化村・有峰ダムを中心に、キャンプ場、宿泊施設、遊歩道等が整備され自然を満喫できます。